

株式会社ウェッブアイ



2015年9月

はじめに	1
1. 動作環境	2
2. 主な追加/改善機能	2
2.1 グループ / バー / マイルストーン情報	2
(1) 備考の追加	2
2.2 ツールメニュー	2
(1)[進捗ロールアップ]機能の追加	2
(2) [作業バーのない行を削除]機能の追加	
2.3 環境設定	3
(1) グループ情報初期値の変更	3
(2) 言語の選択	
2.4 印刷	5
(1) [1 枚に表示する期間]の単位追加	5
(2) [表示中のバーに合わせる]選択時の出力範囲変更	5
(3) 印刷時、部数が有効にならない不具合の修正	
2.5 WBS エディタ (Light 版ではご利用できません。)	
(1) グループバーの備考編集	
(2) 資源設定時の不具合修正	
(3) ロールアップによるグループバー作成時の不具合修正	6
3. 工程's6 とのファイルの互換性について	6
4. 工程's6 以前のバージョンについて	7

目次

はじめに

工程's新バージョン「工程's7」の追加/改善機能について、ご紹介します。

1. 動作環境

Windows 7、8、8.1 32 ビットおよび 64 ビットに対応しています。 Tablet PC には対応していません。

- 2. 主な追加/改善機能
- 2.1 グループ / バー / マイルストーン情報

(1) 備考の追加

プロパティで編集可能な備考欄を、旧バージョンの5から、10まで追加しました。 [表示]メニュー > [バーレイアウト変更] にて設定できる備考も10まで設定可能です。

1	八一间朝			
I D		作業別	現状調査	 ОК
名称	作業A	区分1		 キャンセル
初期計画 開始日	年 月 日() 時 分	区分 2		 URL
初期計画 終了日	年月日()時分	区分3		 参照▼
開始日	2015 \$ 年 4 \$ 月 1 \$ 日(水) > 0 \$ 時 0 \$ 分	区分4		 登録
終了日	2015 争 年 4 • 月 8 • 日 (水) × 24 • 時 0 • 分	必要資源		
期間	6 B	No. 名称	量	
カレンダー	0 > 上日休み	1 システムエンジン	1 ^	
進捗度	% 残り 日			
数量				
<mark>備</mark> 考4	^			
備考5				
備考6				
備考7				
備考8				
備考 9				
備考10	~			
口柱計算の設定			v	
	0.201 1分元にお茶0.310年1月1033			

2.2 ツールメニュー

(1)[進捗ロールアップ]機能の追加

[WBS エディタ]の進捗ロールアップを、工程's本体の機能として追加しました。 それに伴い、ツールバーに標準のコマンドボタンとして追加しました

<u>u</u>								演習1	4- 上程表	を印刷す	3.kzd -	ウェッフアイ _	L程's	
ファイル(F)	編集(E)	表示(V)	日程計算(A)	計画値(P)	URL(U)	ツール(T)	∧ルプ(H)							
新規作成	<mark>」</mark> 開く	上書き保	存 一 元に戻す	いし やり直す	EF刷	中日 へ	グレー解除	abc 第77777 左揃え	abc 死死死 中央揃え	₩ 2 作成可	■ 1→■ 選択可	企 ロールアップ		
 自動更新	後続移	動 選択切] D换 🗸											

A社向けシステム設計プロジェクト



(2) [作業バーのない行を削除]機能の追加

工程表のバーチャートエリアから、作業バーのない行を削除する処理です。 旧バージョンでは、削除したい行があるビューを表示し、[ツール]メニューから[作業バーのない 行を削除]の選択が必要でしたが、ツールバーに標準のコマンドボタンとして追加しました。



- 2.3 環境設定
- (1) グループ情報初期値の変更

[編集]メニュー > [環境設定] > [グループ情報初期値]の設定を、下記の通り変更しました。

- ▶ [グループバーを表示する]ボックスにチェック
- ▶ [名称の書き方]>[横書き]ボタンを選択
- ▶ [その他]>[行を1行作成する] ボックスにチェック

		環	境設定		×
拡張オプション 文字 項目の表示 ✓ ID ✓ 名称 ✓ 億考1	<u>出力</u> グループ情報 初身	マウス 明値 名		<u> 互換性</u> コンスト	PREGARE ノイント 初期値
 ✔ 備考 2 ✔ 備考 3 ✔ 備考 4 ✔ 備考 5 ✔ 備考 6 ✔ 備考 7 		् - स [○ 縦書き優先 (の他] サブグループを1つイ] 行を1行作成する	 ● 横書き 作成する 	
 ✔ 備考 8 ✔ 備考 9 ✔ 備考 1 0 			Г	OK	キャンヤル

新規インストール時の初期設定のみ変更されます。

工程's6からバージョンアップした場合は、以前の設定がそのまま反映されます。

(2) 言語の選択

表示言語を、自動/日本語/英語の3つから選択可能になりました。 [自動]選択時の表示言語はOSの言語設定に依存します。

[編集]>	[環境設定]]>[互換性]>[言語	プルダウンメ]	ニューの中かり	ら英語へ	の切替えれ	が出来ます。
-------	--------	--------	-------	---------	---------	------	-------	--------

			環境該	定					×				
文字	グループ	情報 初期値	作調	業バー 初期値		コンストレ	イント	初期値					
拡張オプション	> 出	カーマ	ウス	カレンダー	亘	換性	PR	EGARE					
✓工程'sデー	-タをShift_J	ISで保存する											
言語	英語	톱 (English)		~		(再走	記動が必	(要)					
テンプレートファ	и Арр	Data¥Roam	ing¥WEB]	[¥Kouteizu¥	templa [®]	tes¥新規	見. <mark>k</mark> zt						
€ 70									11		147.1	7.1/	
File(F) Edit(E)	View(V)	Analysis(A)	Plan(P) U	IRL(U) Too	(T) He	lp(H)			Untit	iea -	vver	DIK	but
1		n n	:=,	EB			ab	c	abc				
New Open	Save	Undo Redo	Print	To today	Cancel (Gray-out	Align	ı Left	Align Ce	enter	Pos	sible t reate	to
プロジェク	ト名称												
Tree View	×												
📮 🚞 新しいグル	,ープ						, A	Aug					
•				19 20	21 2	2 23	24	25 26	27	28	29	30	31
🛛 🖂 Unclassifie	ed(0)			Wedlihu	Fri S	at Sun	MonT	ue We	d lhu	⊦ri	Sat	Sun	No
10					1					3			

設定後、工程'sを再起動すると言語の切替えが適用されます。

なお、ビュー名称が英語に設定されたテンプレートファイルを読み込む事により、ビューも英語 表記へ切替可能です。

表示言語に応じたテンプレートを設定して下さい。

		i i i		I F未U, Z UdyS	
	システムエンジニアA	-2			
	システムエンジニアB	-2	12		
	システムエンジニアC	-2			
< >	< >	<			
View : by Task	🍺 by Category 1 🛛 🖗	by Category 2 🛛 🖗	by Category 3 🏾 🧊	by Category 4	ပ်မိုး by Resource

ツールバーの表示は、ツールバー上を右クリックして[カスタマイズ]を選択し、[カスタマイズ]

ダイアログの[ツールバー]タブにある[すべてリセット]ボタンをクリックしてリセットすると 切替わります。ただし、ツールバーをカスタマイズしていた場合、リセットすると規定の設定に 戻ります。

2.4 印刷

(1) [1 枚に表示する期間]の単位追加

印刷時、一枚に表示する期間の単位に、[時間]と[分]が追加されました。

旧バージョンでは最小単位が[日]の為、時間単位、分単位の工程表が印刷出来ませんでしたが、これにより細かい表示期間の工程表を印刷する事が出来るようになりました。

1. 权に表示9る期間						
列間を指定する	12	~	分	 ~		
			年			
出力する範囲と同じ			ケ月			
			迴口			
			時間			
			分			

(2) [表示中のバーに合わせる]選択時の出力範囲変更

工程 's にてグループを選択した状態で、以下の設定を行った時の出力範囲を修正しました。

・工程図出力ウィザード内の[出力する期間]にて、[表示中のバーに合わせる(グループ選択の 場合、選択されたグループのみを対象とする)]を選択 かつ、

・工程図出力ウィザード内の[オプション]にて、[選択されたグループのみを描画する]を選択 した時、旧バージョンでは、出力する範囲を[表示中のバーに合わせる]にして描画対象を[選択さ れたグループのみを描画する]にしたにも関わらず、選択されたグループ以外に属するバーも考慮 した出力範囲が設定されていました。それに対し、工程's7からは同様の設定で印刷した場合、選 択したグループに属するバーのみを考慮して出力範囲が決定されます。

この変更に伴い、出力する範囲の設定の選択肢が[表示中のバーに合わせる]から[表示中のバーに 合わせる (グループ選択の場合、選択されたグループのみを対象とする)]に変更されました。



(3) 印刷時、部数が有効にならない不具合の修正

出力先[プリンタ]を選択して出力する時、指定した部数が反映されない不具合を修正しました。 2.5 WBS エディタ (Light 版ではご利用できません。)

(1) グループバーの備考編集

WBS エディタにて、グループバーの備考が編集できるようになりました。

WBS エディタは、工程'sの[ツール] > [WBS エディタ] で起動します。

表示設定をグループにした際に、備考1~10の後にグループバーの備考1~10を追加しました。

W		А	社向けシステム	設計プロジェクト -	工程's WBSI	ディタ		- 🗆 🗙
ファイル(F) 編集(E) 第	集計(A)	ウィンドウ(W) へい	,プ(H)					
作業別 区分1 区分2 🛛	区分3 区分	分4 マイルストーン	資源別					
□ ① A社向けシステム設計	表示設定	Ê						
围∽ 調査・分析	● グル-	-ブ 〇作業/	<u>'</u> -		🔄 最下層まで表	示(S)		
	絞り込み	(C) すべて表示	~	詳細絞り込み(N)	☑ バーの日付にあ	5わせてグループバーを	更新する	
		バーの備考1	バーの備考2	バーの備考3	バーの備考4	バーの備考5	バーの備考6	バーの備考7 /
	•							

(2) 資源設定時の不具合修正

WBS エディタの作業バーの[資源の設定]画面にて、既存行の資源名のプルダウンリストを開くと、表示されていた資源名がハイライト表示されず、そのままプルダウンリストを閉じると、資源名が空白になってしまう不具合がありました。これを修正しました。

(3) ロールアップによるグループバー作成時の不具合修正

進捗ロールアップによりグループバーを作成した際、旧バージョンではグループバーの初期計画 バーが空シンボルに設定されてしまい、作成したはずのバーが見えないという不具合がありました。

工程 's7 からは、[編集]メニュー> [オプション]>[計画バーの初期シンボル]にて設定したグルー プバーの初期シンボルが反映されるようになりました。

3. 工程's6 とのファイルの互換性について

工程's6 で作成した工程's ファイルは、工程's7 で参照、更新できます。 工程's7 で作成した工程's ファイルは、工程's6 で参照、更新できます。 (工程's6 では、工程's7 の新機能はご利用いただけません。) 工程's6以前のバージョンについて
 工程's7販売開始と同時に、以前のバージョンの販売は終了しますが、すでにご購入いただいた
 ライセンスに対するプロテクトキーの発行は、継続して行います。
 また、保守サポートをご契約いただいているユーザー様のお問い合わせへの対応は、継続して行います。

以 上



株式会社ウェッブアイ



2015 年 11 月

は	よじめに	
1.	動作環境	2
2.	. 主な追加/改善機能	2
	2.1 グループ/バー/マイルストーン情報	2
	(1) 備考の追加	2
	2.2 グループへのコピー・貼り付け機能の強化	2
	(1) [グループへの貼り付け(元の日付)] の追加	2
1	2.3 進捗の入力	
	(1) [現在日まで]の追加	
	(2)資源別ビューでの進捗塗りつぶし	
	2.4 検索機能	
	(1) [バーの検索]機能の強化	
	(2) 検索オプションの追加	
	2.5 ポップアップウィンドウ	6
	(1) ポップアップウィンドウの動作	6
	(2) ポップアップウィンドウのプロパティ	6
:	2.6 ツールメニュー	
	(1) [進捗ロールアップ]機能の追加	
	(2) [作業バーの無い行の削除] 機能の追加	
:	2.7 印刷	
	(1) [1 枚に表示する期間]の単位追加	
	(2) [表示中のバーに合わせる]選択時の出力範囲変更	
	(3) 印刷時、部数が有効にならない不具合の修正	
:	2.8 環境設定	
	(1) グループ情報初期値の変更	
	(2) 必要資源タイプの初期設定追加	
	(3) コンストレイント描画ルールの初期設定追加	
	(4) 言語の選択	
	2.9 その他の機能	
	(1)プロジェクトデータ再利用時の移動条件	
	(2) カレンダー単位の追加	
	(3) ドラッグ&ドロップによる URL 情報登録	
	(4) 画面表示	
	(5) ショートカットキーの追加	
	2.10 WBS エディタ (※Light 版ではご利用できません。)	
	(1) グループバーの備考編集	
	(2) 資源設定時の不具合修正	
	(3) ロールアップによるグループバー作成時の不具合修正	

目次

3.	エ程's 6とのファイルの互換性について	. 17
4.	工程's 6以前のバージョンについて	.17

はじめに

工程's新バージョン「工程's 7.1」の追加/改善機能について、ご紹介します。

※本ドキュメントの内容は、予告なしに変更される場合がありますので予めご了承ください。

1. 動作環境

Windows 7、8、8.1 32 ビットおよび 64 ビットに対応しています。 ※Tablet PC には対応していません。

- 2. 主な追加/改善機能
- 2.1 グループ/バー/マイルストーン情報
- (1) 備考の追加

プロパティで編集可能な備考を、旧バージョンの5から、10まで追加しました。 ※[表示]メニュー > [バーレイアウト変更] にて設定できる備考も10まで設定可能です。

ID		作業別	現状調査	 OK
名称	作業A	区分1		 キャンセル
初期計画 開始日	年 月 日() 時 分	区分 2		 URL
初期計画 終了日	年 月 日() 時 分	区分3		 参照▼
開始日	2015 字 年 4 文 月 1 ᅷ 日 (水) 🗸 0 ᅷ 時 0 💠 分	区分4		 登録
終了日	2015 \$ 年 4 \$ 月 8 \$ 日(水) > 24 \$ 時 0 \$ 分	必要資源		
期間	6 B	No.	名称 量	
カレンダー	0 > 上日休み	1 システム:	1) INT I	
進捗度	% 残り 日			
数量				
備考4	^			
備考5				
備考6				
備考7				
備考8				
備考9				
備考10				
程計算の設定				

2.2 グループへのコピー・貼り付け機能の強化

(1) [グループへの貼り付け(元の日付)] の追加

グループ右クリックメニューに[グループへの貼り付け(元の日付)]が追加になりました。



これにより、コピーしたグループ階層に含まれるグループバー及び作業バーの日付を保持した状態でのコピー・貼り付けができるようになりました。



- 2.3 進捗の入力
- (1) [現在日まで]の追加

作業バー右クリックメニュー[進捗]に、[現在日まで]が追加され、現在日([日程計算] メニューの [条件設定] で設定した日付)まで進捗があるとみなした値が設定されるようになりました。

進捗	• 0%
シンボル変更 空シンボルを設定	50% 100%
後続バーも移動	今日まで 現在日まで ··
移動 移動先	詳細設定
移動単位の設定	

(2) 資源別ビューでの進捗塗りつぶし

資源別ビューでも最新バーの進捗部分を塗りつぶして表示することができるようになりました。 [編集]メニュー > [オプション] > [バーの描画方法]タブで、[資源別ビューでも進捗部分を塗り つぶす]にチェックします。



- [オプション] > [動作の設定] > [高度な設定]で、[投入タイミングの設定を有効にする]
 にチェックすると、塗りつぶしは無効になります。
- 2.4 検索機能
- (1) [バーの検索]機能の強化

[編集]メニュー > [バーの検索]にて、以下の項目が追加及び機能強化されました。

		バーの検索	8		×
期間		2015/09/29 🏾 🖛 まで			検索
	□ 初期計画と最新計画が異なる	(1) 初期計画が設定され	していない		キャンセル
進捗度	□未着手(0%) □作業中(1~		~	%	クリア
バー情報		グループ情報		資源情報	
ID		I D		ID	
名称	3	(2) 名称 (3)		名称	
備考1	~	備考1	~	(1) 日程計算	
備考2		備考2	~	トータルフロート :	≤ 🗦 B
備考3	¥	備考3	~	5 0 バーを移動した	201
備考4	>	備考4	~	カレンダー	
備考5	≤	備考5	~	6	~
備考6	~	備考6	~		
備考7	~	備考7	~		
備考8	~	備考8	~		
備考9	¥ .	備考9	~		
備考10	¥	備考10	~		
URL表示名		UKL表示名			

※[検索]ボタンをクリックすると、ここで設定した条件に合致するバー以外はグレー表示になります。

進捗度

進捗度を数値(単位:%)で範囲指定し、検索できるようになりました。

検索フォームに任意の数値を入力し、該当するバーを抽出します。

後索条件項目の追加(備考 6~10)

バー・グループプロパティの備考追加に伴い、検索対象の備考も1~10まで入力できるようになりました。

③ 備考を数値として検索

[備考1~10]の内容を数値として扱い、ドロップダウンリストから比較演算子を選択して検索条件を設定することができます。

指定できる条件は下記の通りです。

- ▶ =:備考欄の値が、ここで設定する値と等しい作業バーを抽出します。
- ▶ ≠:備考欄の値が、ここで設定する値以外の作業バーを抽出します。
- ▶ <>: 備考欄の値が、ここで設定する値より小さい作業バーを抽出します。
- ▶ >:備考欄の値が、ここで設定する値より大きい作業バーを抽出します。
- ▶ ≦:備考欄の値が、ここで設定する値以上の作業バーを抽出します。
- ▶ ≧:備考欄の値が、ここで設定する値以下の作業バーを抽出します。

備考の内容が文字の場合は、従来通り入力した文字を含む作業バーを抽出します。

このとき比較演算子を設定した場合、文字コードで大小、完全一致、不一致を抽出します。

④ 日程計算(トータルフロート)

バー検索時、常にトータルフロートの再計算を行うようになりました。

- ⑤ [バーを移動しない]バーの検索
- [バーを移動しない]ボックスにチェックすると、[バーを移動しない]バーを検索します。
- 作業バー右クリックメニュー[日程計算の設定]で、[バーを移動しない]にチェックした作業バーが対象となります。
- ⑥ カレンダーによる検索

登録されているカレンダー番号で作業バーを検索します

ドロップダウンリストからカレンダー番号を選択し、条件を指定します。

(2) 検索オプションの追加

[編集]メニューの[環境設定]に、[検索オプション]タブが追加されました。これにより、作業バー 選択時の非表示グループの展開する/しないを選択できるようになりました。

文字	グループ情	報初期値	作業バー初期	明値	コンストレ	ノイント 初期値	拡張オプション
出力	マウス	カレンダー	互換性	PR	EGARE	ポップアップ	検索オプション
	1	1	1				
) Itto			、 大学 社会	NIC 1845=	
1271	10 - 1 (-) -						
▼ 21日	リハー」(F3年 ヘ バルニプを	ー)、[則の八 事一:片能にす	z (Snirt+F	37-) (該国)	リハーかF表示の	ツルーノに周9

[次のバー(F3 キー)]、[前のバー(Shift+F3 キー)]で該当する作業バーが非表示グループに属していた場合、上記ボックスをチェックすると該当するグループが展開され、表示状態になります。



[[]次のバー]:バーチャート上に表示されているバーのうち、開始日の昇順で選択されたバー [前のバー]:バーチャート上に表示されているバーのうち、開始日の降順で選択されたバー

2.5 ポップアップウィンドウ

(1) ポップアップウィンドウの動作

バーチャートエリア内のポップアップを、マウスによって移動できるようになりました。 [編集]メニュー > [環境設定] > [ポップアップ]タブにて、[マウスポインタと重ならないように 自動的に移動する]からチェックを外します。

これにより、ポップアップをマウスのドラッグで任意の位置へ操作できるようになります。 チェックをしたまま (デフォルト)の場合、従来通りマウスポインタと重ならない位置へ自動的に 移動します。



(2) ポップアップウィンドウのプロパティ

① 塗りつぶしの設定

ポップアップウィンドウの塗りつぶしの設定を変更できるようになりました。

[ポップアップ]タブ内の、[塗りつぶし]の調整スライダーを左右に動かすと、塗りつぶしの設定 を変更できます。左に動かすほど、ポップアップが透けて表示されるようになります。



2 背景色の設定

ポップアップウィンドウの背景色を変更できるようになりました。 [ポップアップ]タブ内の、[背景色]のドロップダウンリストから任意の色を選択します。



③ フォントの設定

ポップアップウィンドウ内のフォントの種類と色が選択できるようになりました [ポップアップ]タブ内の、[フォント]のドロップダウンリストからフォントの種類とサイズを 選択します。また、[太字]にチェックを入れると、ウィンドウ内の文字がすべて太字になります。

		環境設定	2		×	
文字 グループ間	報初期値	作業バー初期値	コンスト	レイント初期値	拡張オプション	
出力マウス	カレンダー	互換性P	REGARE	ポップアップ	検索オプション	
 マウスポインタと重 塗りつぶし 背景色 フォント 	TT HGF	目動的に移動する	v 14	 ✓ ☑太字 		〕17 18 19 20 21 5 日月火水木
				ID:,名 開始日 終了日 期間:4	称:作業D : 2015-04 : 2015-04 : 日 カレン	-09(木) 00:00 -12(日) 24:00

2.6 ツールメニュー

(1) [進捗ロールアップ]機能の追加

[WBS エディタ]の進捗ロールアップを、工程's本体の機能として追加しました。

それに伴い、ツールバーに標準のコマンドボタンとして追加しました

0									Untit	led - ウ:	ェップアイ	工程's	
ファイル(F)	編集(E)	表示(V)	日程計算(A)	計画値(P)	URL(U)	ツール(T)	∧ルプ(H)						
新規作成	<mark>⊯</mark>	上書き保存	字 元に戻す	いる	印刷	王 今日へ	グレー解除	abc 999999 左揃え	abc 2000000 中央揃え	☆ 22 作成可	■ <mark>→</mark> 遥択可	企 ロールアップ	● 二 作業バーのない行を 削除 ・

(2) [作業バーの無い行の削除] 機能の追加

工程表のバーチャートエリアから、作業バーのない行を削除する処理です。 旧バージョンでは、削除したい行があるビューを表示し、[ツール]メニューから[作業バーのない 行を削除]の選択が必要でしたが、ツールバーに標準のコマンドボタンとして追加しました。

<u>)</u>									Untit	led - ウ.	ェップアイ	工程's	
ファイル(F)	編集(E)	表示(V)	日程計算(A)	計画値(P)	URL(U)	ツール(T)	へルプ(H)						
新規作成	<mark>)</mark> 開<	上書き保存	7 元に戻す	いれていた。	<mark>正</mark> 印刷	臣 今日へ	レー解除	abc 第2555 左揃え	abc 2000の 中央揃え	<mark>☆</mark> 作成可	■ <mark>→</mark> 遥択可	1 – _ม . พ. พ. วี	のない行を 削除

2.7 印刷

(1) [1 枚に表示する期間]の単位追加

印刷時、一枚に表示する期間の単位に、[時間]と[分]が追加されました。

旧バージョンでは最小単位が[日]の為、時間単位、分単位の工程表が印刷出来ませんでしたが、こ れにより細かい表示期間の工程表を印刷する事が出来るようになりました。

期間を指定する	12	~	分	~		
出力する範囲と同じ			牛 5月 週			
			日時間			

(2) [表示中のバーに合わせる] 選択時の出力範囲変更

工程'sにてグループを選択した状態で、以下の設定を行った時の出力範囲を修正しました。 ・工程図出カウィザード内の[出力する期間]にて、[表示中のバーに合わせる(グループ選択の

場合、選択されたグループのみを対象とする)]を選択 かつ、

・工程図出カウィザード内の[オプション]にて、[選択されたグループのみを描画する]を選択 した時、旧バージョンでは、出力する範囲を[表示中のバーに合わせる]にして描画対象を[選択され たグループのみを描画する]にしたにも関わらず、選択されたグループ以外に属するバーも考慮した 出力範囲が設定されていました。それに対し、工程's 7.1からは同様の設定で印刷した場合、選択 したグループに属するバーのみを考慮して出力範囲が決定されます。

この変更に伴い、出力する範囲の設定の選択肢が[表示中のバーに合わせる]から[表示中のバーに合わせる) から[表示中のバーに合わせる (グループ選択の場合、選択されたグループのみを対象とする)]に変更されました。



(3) 印刷時、部数が有効にならない不具合の修正

出力先「プリンタ」を選択して出力する時、指定した部数が反映されない不具合を修正しました。

2.8 環境設定

- (1) グループ情報初期値の変更
- [編集]メニュー > [環境設定] > [グループ情報初期値]の設定を、下記の通り変更しました。 ▶ 「グループバーを表示する]ボックスにチェック
 - ▶ [名称の書き方]>[横書き]ボタンを選択
 - ▶ [その他]>[行を1行作成する] ボックスにチェック

			環境	設定		
出力	マウス	カレンダー	互換性	PREGARE	ポップアップ	検索オプション
文字	グループ情	報初期値	作業バー初期	明値 コンストレ	ノイント 初期値	拡張オプション
項目の	D表示				_	
✓ I	D		✔ グル	ノープバーを表示す	ra	
12	称					
✔備	考1		-名称0	の書き方		
✔傭	考2		○ #	従書き優先	●横書き	
✔備	考3					
✔備	考4		その他	1		
✔備	考5					
✔備	栲6		<u>שר</u>	ノクルーノを1つヤ	1月11月1日	
✔備	拷7		✔行	を1行作成する		
✔傭	考8					
✔傭	考9					
✔値	考10					

※新規インストール時の初期設定のみ変更されます。

工程's 6からバージョンアップした場合は以前の設定がそのまま反映されます。

(2) 必要資源タイプの初期設定追加

作業バーの必要資源タイプの初期値を、レベル/トータルで選択できるようになりました。 [編集]メニュー > [環境設定] > [作業バー初期値]タブで、レベル/トータルを選択します。旧 バージョンでは、必要資源タイプは作業バーごとに右クリックメニュー[プロパティ]から設定す る必要がありましたが、これによりデフォルトで必要資源タイプがトータルの作業バーを作成でき ます。必要資源タイプ(レベル/トータル)の選択は、[編集]メニュー > [オプション] > [動作 の設定] > [高度な設定]で、[トータル量の入力を有効にする] をチェックするとできるようにな ります



(3) コンストレイント描画ルールの初期設定追加

旧バージョンでは、作業バー同士を結ぶコンストレイント初期値のみ設定可能でした。

これに追加し、次の設定が選択できるようになりました。

① 作業バーからマイルストーン

バーチャートエリア内の作業バーからマイルストーンを結ぶコンストレイント初期値を設定しま す。

② マイルストーンから作業バー

マイルストーンからバーチャートエリア内の作業バーを結ぶコンストレイント初期値を設定しま す。

щл	マウス	カレンダー	- 互換性	PREGARE	ポップアップ	検索オプション
文字	グループ帽	報初期値	作業バー初期	随 コンスト	レイント 初期値	拡張オプション
- 描画儿 〇 縦 - 描画川	/ール から ④ /ール (作業)	● 横から (「ーからマイル」	○ 直線で結ぶ ストーン)	○直線	で結ぶ(矢印無し)
	5 ()横から	 ○ 直線で結ぶ 	○直線	で結ぶ(矢印無し)
<u>۵</u>						
 ・描画ル 	/-/l (マイル	ストーンから作	業バー)			

(4) 言語の選択

表示言語を、自動/日本語/英語の3つから選択可能になりました。 ※[自動]選択時の表示言語は0Sの言語設定に依存します。

[編集]メニュー > [環境設定] > [互換性] > [言語] プルダウンメニューの中から英語への切替えが できます。

又子	クループ 同報 る	リ朝他	作業バー初期値	 コンストし 互換性 	レイント 初期他 PREGARE
☑ 工程'sデー 言語	タをShift_JISで保 英語 (Eng	存する lish) íRoaming¥l	∨ WFBI¥Kouteizu¥ter	(再起 mplates¥新ŧ	記動が必要) 見.kzt
				•	

0													1	Intit	ed -	Web	IK	out
File(F)	Edit(E)	View(V)	Analys	sis(A)	Plan(P)	URL(U)	Tool	(T)	Help(H)								
1 New	Open	Save	Ƙ Undo	∩∎ Redo	Print	To to	3 Iday	Canc	↓ el Gra	iy-out	Alig	abo gn Lef	t A	abc lign Ce	ı enter	Pos	sible	to
プロ	ジェク	ト名和	尓															
Tree Vier 日 🗎 親	₩ fしいグル	× /ープ				-						Aug			_			_
	•					19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	3.
b≣∪	Inclassifie	ed (0)				Wea	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mc
	••••						1	1	1			2	2			5		

なお、ビュー名称が英語に設定されたテンプレートファイルを読み込むことにより、ビューも英語 表記へ切替えできます。

表示言語に応じたテンプレートを設定して下さい。



ツールバーの表示は、ツールバー上を右クリックして[カスタマイズ]を選択し、[カスタマイズ]ダ イアログの[ツールバー]タブにある[すべてリセット]ボタンをクリックしてリセットすると切替わ ります。

ただし、ツールバーをカスタマイズしていた場合、リセットすると既定の設定に戻ります。

2.9 その他の機能

(1) プロジェクトデータ再利用時の移動条件

作業バーを含むテンプレートを使用して工程表を新規作成する際、[この条件で移動]選択時の 移動先日付を、従来の編集期間の開始日を指定する形から、先頭バー(またはマイルストーン)の 日付を指定する形に変更しました。

		プロジェクトデータの	再利用		
このテンプレートには、バーカ 「この条件で移動」をクリック 但し、カレンダーは考慮され 場合があります。 「移動しない」をクリックする。	陰まれています。 すると、指定した条件 はいため、休日の設ว と、テンプレートの内容	=でプロジェクト全体を移動 定により移動先の日付が 液そのまま再利用すること	動します。 指定した日付。 とができます。	[この条件で移動 移動しない
先頭バー(またはマイルフ 2015 돶 年 10	ストーン)の開始日 ◆月13 ◆ F 3	日 (火) 💙 ※ 編集期間外のバーや	マイルストーンも	対象になります。	
オプション					
177-7					
カレンダー:	◎ 移動する	◎移動しない	◎削除	(番号と名称は残す)	

(2) カレンダー単位の追加

[編集]メニュー > [オプション] > [単位] から選択できる[カレンダーの最小単位]に、180 分が追加 されました。

バーの描画方法 計画バーの初期シンボル 最新バーの初期シンボル ビューの名称 単位 動作の設定 罫線の設定 カレンダーの最小単位: 1440 ✓ 月間の表示単位: 360 標準の文字サイズ 15 10 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
単位 動作の設定 罫線の設定 カレンダーの最小単位: 1440 く カレンダーの最小単位: 1440 く 720 期間の表示単位: 360 優準の文字サイズ 15 10 ローク ずくた 5
カレンダーの最小単位: 1440 720 480 360 個 個 個 個 個 個 個 個 個 個 個 個 個
720 480 360 180 60 個 標準の文字サイズ 15 10 10 10 10 10 10
60 標準の文字サイズ 30 15 10 10 目 10

(3) ドラッグ&ドロップによる URL 情報登録

URL 情報を登録する際、ドラッグ&ドロップによる登録ができるようになりました。 URL 情報は、グループ・バー・マイルストーン・プロジェクトそれぞれの関連情報から登録します。

🗋 プロジェクト管理、工程管理() 🗙 🦲	登録したい URL		
← → C 🔒 https://www.web	(またはファイル/フォルダ)		
	のアイコンをドラッグします。	ウェッブア・	
	体北云セソエン	プアイ	
	W=b-1 プロジェクト管理、工程管	理のプロフェッショナル	
	八一	青報 - URL	×
表示名:			ОК
URL:			入力支援 キャンセル
	ž	島加 削除 ↑	Ų

(4) 画面表示

① 山積みグラフの日付線

バーチャートエリアに表示される日付線を、山積みグラフにも表示するようになりました。



② バーレイアウト表示項目の追加

バーレイアウト項目で、第5資源名まで設定できるようになりました。

	高さ(%) バーの種類	項目 1		項目 2		項目 3
1段め	100	~	名称	× 1	トータルフロート	~	
2 段め	100	最新バー >	期間	~		~	
3段め		~		~ 1	備考 7 備考 8	^	
4段め		~		~ 1	備考 9 備考 1 0		
5段め		~		~ f	作業別		
	01	月/日			区分4 作業別第1階層 ID 作業別第1階層 A称 作業別第2階層 A称 作業別第2階層 A称 下業別第3階層 A称 区分1 第2階層 名称 区分1 第2階層	L	ОК † тУРЛ
	0)	月/日			区分4 作業別第1階層 ID 作業別第1階層 A称 作業別第2階層 名称 作業別第2階層 名称 定分1第2階層 名称 区分1第2階層 名称	L	ОК † тУЕЛ
● 日	0	月/日			区分4 作業則第1階層 ID 作業則第1階層 名称 作業則第1階層 名称 作業則第1階層 名称 区分1 第1階層 名称 区分1 第3階層 名称 区分1 第3階層 名称 区分2 第1階層 名称	ľ	ОК † ғУШ
● 日	0	月/日			区分4 作興別第1階層 ED 作興別第1階層 名称 作戰別第1階層 名称 作戰別第2階層 名称 区分1 第1階層 名称 区分1 第2階層 名称 区分2 第1階層 名称 区分2 第1階層 名称 区分2 第3階層 名称 区分2 第3階層 名称		ΟΚ τηγέμ
• E	0	月/日			区分4 作業則第1階層 目20 作業則第1階層 名称 作業則第1階層 名称 下作業則第2階層 名称 区分1 第3階層 名称 区分1 第3階層 名称 区分1 第3階層 名称 区分2 第3階層 名称 区分2 第3階層 名称 区分2 第3階層 名称 区分3 第1階層 名称 区分3 第1階層 名称	ľ	ОК † т/си
• E	0	月/日			区分4 件葉則第二階層 E D 6 作業則第二階層 E A 6 作業則第二階層 E A 6 板 時間 2 約 2 前 1 第二階層 E A 6 板 E A 7 前 1 第二階層 E A 6 板 E A 7 前 1 第二階層 E A 6 板 E A 7 前 1 第二階層 E A 6 板 E A 7 5 7 3 第二階層 E A 6 板 E A 7 5 7 3 第二階層 E A 6 7 5 7 5 7 5 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8		ОК † т/си

③ ポップアップの表示/非表示の切替え

最新バーとマイルストーン及び、現在日を選択時に表示されるポップアップウィンドウの表示 /非表示が切替えできるようになりました。

[表示]メニュー > [ポップアップ]でチェックを外すとポップアップウィンドウが非表示になります。



- (5) ショートカットキーの追加
 - ① Ctrl+D によるバーのコピー

旧バージョンでは右クリックメニューだったバーのコピーが、Ctrl+D でできるようになりました。コピーしたい作業バーを左クリックで選択し、Ctrl+D を押すとコピー操作に移ります。 コピー操作中のバーはマウスで移動し、任意の場所に左クリックでコピーします。(連続操作可) ② Esc キー押下による操作のキャンセル

Esc キー押下により、バーのコピーと移動及び、コンストレイントの作成操作を終了できるよう になりました。旧バージョンと同じく、操作中の右クリックでもキャンセルできます。

- 2.10 WBS エディタ (※Light 版ではご利用できません。)
 - (1) グループバーの備考編集

WBS エディタにて、グループバーの備考が編集できるようになりました。

WBS エディタは、工程'sの[ツール] > [WBS エディタ] で起動します。

表示設定をグループにした際に、備考1~10の後にグループバーの備考1~10を追加しました。

W	A社向けシステム設計プロジェクト - 工程's WBSエディタ							×
ファイル(F) 編集(E) 1 作業別 区分1 区分2 [集計(A) 区分3 区	ウィンドウ(W) へい 区分4 マイルストーン	レプ(H) 資源別					
 □-① A社向けシステム設計 □-○ 調査・分析 □-○ 設計 □-○ 設計 □-○ [未分類] 	表示設定 ・ ヴループ ・ 作業バー			 □ 最下層まで表示(S) □ バーの日付にあわせてグループバーを更新する 				
	•	バーの備考1	バーの備考2	バーの備考3	バーの備考4	バーの備考5	バーの備考6	バーの備考7 /
	•							

(2) 資源設定時の不具合修正

WBS エディタの作業バーの[資源の設定]画面にて、既存行の資源名のプルダウンリストを開くと、 表示されていた資源名がハイライト表示されず、そのままプルダウンリストを閉じると、資源名 が空白になってしまう不具合がありました。これを修正しました。

(3) ロールアップによるグループバー作成時の不具合修正

進捗ロールアップによりグループバーを作成した際、旧バージョンではグループバーの初期計画 バーが空シンボルに設定されてしまい、作成したはずのバーが見えないという不具合がありまし た。工程's 7.1からは、[編集]メニュー > [オプション] > [計画バーの初期シンボル]にて設定 したグループバーの初期シンボルが反映されるようになりました。

- 工程's 6とのファイルの互換性について
 工程's 6で作成した工程's ファイルは、工程's 7.1で参照、更新できます。
 工程's 7.1で作成した工程's ファイルは、工程's 6で参照、更新できます。
 (工程's 6では、工程's 7.1の新機能はご利用いただけません。)
- 工程's 6以前のバージョンについて
 工程's 7.1販売開始と同時に、以前のバージョンの販売は終了しますが、すでにご購入いただい
 たライセンスに対するプロテクトキーの発行は、継続して行います。
 また、保守サポートをご契約いただいているユーザー様のお問い合わせへの対応は、継続して行います。

以上

工程's7.1 修正版(Build 7.3.315.0) リリースノート

このたび、工程's7.1 修正版(Build 7.3.315.0) がリリースされました。 このリリースノートでは、修正版の改修内容について説明します。

改修内容:

- 1)以下の不具合が修正されました。
 - ・バー情報プロパティで [開始日] の [日] をスピンボタン()により設定する際、日付が休日になる と工程's が異常終了する
 - ・バーを削除した直後、F3 キーで次のバーを検索する際、工程's が異常終了する場合がある
 - ・BarChart Factory で工程表を出力する際、ToDo リスト / 作業指示書 に必要資源が表示されない
 - ・ネットワーク上に保存した工程's ファイルを開く際、時間がかかる
 - ・資源別ビューで非表示にした資源が、WBS エディタで編集した後、非表示が解除される
 - ・高解像度ディスプレイ(120dpi)で工程's をご使用の際、WBS エディタでデータシートエリアが小さく表示される
 - ・工程's ビューアでグループおよびバーを右クリックして表示されるメニューが正しくない
- 2)以下の問題が改善されました。
 - ・工程's テンプレート(*.kzt)に設定した書き込み禁止フィールドのクリアを廃止
 工程's ファイルをテンプレートから新規作成する際、テンプレートに設定した書き込み禁止フィー
 ルドをクリアする仕様を廃止しました。これにより、上書きされたくない項目をテンプレートで書き
 込み禁止フィールドにしておくと、その設定が保存されます。

今回ご提供する工程's7.1 修正版は(Build 7.3.315.0)です。ご利用の工程's のビルド番号は、[ヘルプ] メニューの[バージョン情報]でご確認いただくことができます。お使いの工程's が(Build 7.3.315.0) であれば、そのままご利用ください。

工程's7.1 修正版のインストールを実行されますと、工程's6 および工程's7.1 がインストールされて いる場合は自動的にアップデートされます。工程's5 以前のバージョンがインストールされている場合 は、前のバージョンをアンインストールしてから、インストールしてください

既に工程's7.1 をお使いの場合、プロテクトキーを再申請する必要はありません。修正版をインスト ールする際、現在お使いのライセンスキー、プロテクトキーが必要になりますのでご注意ください。

工程's7.1 修正版に関するお問い合わせ先: 株式会社ウェッブアイ サポート部(担当:新川・宮沢) TEL:03-3570-2391 FAX:03-3570-2393 E-mail:kouteizu@webi.co.jp

2016/6/17

工程's7.1 修正版(Build 7.5.326.0) リリースノート

このたび、工程's7.1 修正版(Build 7.5.326.0) がリリースされました。 このリリースノートでは、修正版の改修内容について説明します。

改修内容:

以下の不具合が修正されました。

・F3 キーで次のバーを検索し、見つかったバーの期間変更や移動を行い、さらに F3 キーで検索を続ける と工程's が異常終了する場合がある

今回ご提供する工程's7.1 修正版は(Build 7.5.326.0)です。ご利用の工程's のビルド番号は、[ヘルプ] メニューの[バージョン情報]でご確認いただくことができます。お使いの工程's が(Build 7.5.326.0) であれば、そのままご利用ください。

工程's7.1 修正版のインストールを実行されますと、工程's6 および工程's7.1 がインストールされて いる場合は自動的にアップデートされます。工程's5 以前のバージョンがインストールされている場合 は、前のバージョンをアンインストールしてから、インストールしてください

既に工程's7.1 をお使いの場合、プロテクトキーを再申請する必要はありません。修正版をインスト ールする際、現在お使いのライセンスキー、プロテクトキーが必要になりますのでご注意ください。

工程's7.1 修正版に関するお問い合わせ先: 株式会社ウェッブアイ マーケティング部(担当:新川・宮沢) TEL:03-3570-2391 FAX:03-3570-2393 E-mail:kouteizu@webi.co.jp

2016/7/11

工程's7.1 修正版(Build 7.6.330.0) リリースノート

このたび、工程's7.1 修正版(Build 7.6.330.0) がリリースされました。 このリリースノートでは、修正版の改修内容について説明します。

改修内容:

以下の不具合が修正されました。

・進捗度の計算が正しく行われない場合がある。

今回ご提供する工程's7.1 修正版は(Build 7.6.330.0)です。ご利用の工程's のビルド番号は、[ヘルプ] メニューの[バージョン情報]でご確認いただくことができます。お使いの工程's が(Build 7.6.330.0) であれば、そのままご利用ください。

工程's7.1 修正版のインストールを実行されますと、工程's6 および工程's7.1 がインストールされて いる場合は自動的にアップデートされます。工程's5 以前のバージョンがインストールされている場合 は、前のバージョンをアンインストールしてから、インストールしてください

既に工程's7.1 をお使いの場合、プロテクトキーを再申請する必要はありません。修正版をインスト ールする際、現在お使いのライセンスキー、プロテクトキーが必要になりますのでご注意ください。

工程's7.1 修正版に関するお問い合わせ先: 株式会社ウェッブアイ マーケティング部(担当:新川・宮沢) TEL:03-3570-2391 FAX:03-3570-2393 E-mail:kouteizu@webi.co.jp